

■ 機 関 紹 介 ■

1. 組織概要

(株)太平洋コンサルタントは、太平洋セメントグループである(株)オーテック、日本コンサルタント(株)および(株)西日本分析センターの3社が2001年に合併・設立した会社である。豊富な経験・実績、優れた人材、最高の専門技術・知識、充実した最新設備により、精確な結果の提示、的確なソリューションの提言、きめ細かいサービス等々、顧客満足度の高いコンサルテーションを提供している。

作業環境測定を行っているのは山口県山陽小野田市にある西日本事業所である。また、千葉県佐倉市に本社、福岡県香春町にはコンクリート試験センターを構え、事業を全国に展開している。

2. 沿革

昭和44年2月 日本コンサルタント(株)設立

昭和51年5月 (株)西日本分析センター設立、長門環境測定組合として作業環境測定機関登録(山口35-1)

昭和60年8月 (株)オーテック設立

平成7年8月 (株)西日本分析センターとして作業環境測定機関登録を変更(山口35-15)

平成13年4月 3社合併により(株)太平洋コンサルタント設立

3. 業務内容

- ①コンクリート調査・診断
- ②材料分析
- ③機器分析
- ④コンクリート試験・材料試験
- ⑤セメント・コンクリートコンサルティング
- ⑥無機粉体の受託加工
- ⑦放射性廃棄物の処理処分に関する研究・製品

品

⑧環境測定・環境分析

環境計量(濃度・振動・騒音・ダイオキシン類)、作業環境測定、環境モニタリング、飲料水、廃棄物、その他一般分析

4. 業務体制

現在全社の従業員数は170名。工学博士8名、技術士5名、環境計量士16名、コンクリート主任技士37名をはじめ多数の有資格者が専門分野を生かして業務にあたっている。作業環境測定を行っている西日本事業所は現在40名で、作業環境測定士は1種、2種合わせて13名である。

5. 作業環境測定の実施状況

平成30年度の測定対象事業所数は320で、延べ単位作業場数は1,945であった。内訳としては、粉じん28%、特化物22%、金属類15%、有機溶剤26%、騒音5%、その他4%となっている。また、廃棄物焼却施設内のダイオキシン類の測定も行っている。受託件数は新規対象物質増加に伴い増加傾向にある。

6. おわりに

近年、リスクアセスメントの観点から個人ばく露測定や変異原性物質などの問い合わせが増えつつある。

当社ではさまざまなニーズに対応できるよう個々の知識や技術を向上させるとともに、労働者の方が働きやすい職場づくりのお手伝いができるよう努力していきたい。



株式会社太平洋コンサルタント
西日本技術部

<http://www.taiheiyo-c.co.jp/>